

## 学会への発表及び他誌への投稿等

### ● 論文（査読あり）

- Yamamoto T., H. Matsunari, K. Murashita, H. Yoshinaga, H. Oku, H. Furuita, N. Kaji, T. Aoyagi, M. Miura (2023): Effect of feeding plant-based diet to broodstock on the utilization of plant-based diet in the offspring of rainbow trout *Oncorhynchus mykiss*. *Aquaculture*, 568. <https://doi.org/10.1016/j.aquaculture.739330>

### ● 学会発表

- 三浦正之・谷沢弘将・藤原 亮・芦澤晃彦・岡崎 巧・山本祥一郎：山梨県の本栖湖におけるレイクトラウトの生息確認. 令和6年度日本水産学会春季大会（3月 東京）

### ● 著作（雑誌・機関誌における執筆等）

- 加地奈々（2023）：マス類の給餌率表に関する再検討. 月刊養殖ビジネス 60(13), 15-20.
- 三浦正之（2024）：アユ. 「水産海洋ハンドブック 第4版（竹内俊郎・中田秀昭・和田時夫・上田宏・有本貴文・渡辺終五・長谷成人・橋本牧・浅川典敬編）. 生物研究社. 東京, 364-365.

### ● 依頼講演等

- 芦澤晃彦：今年の富士川の様子と昔の富士川のアユ釣り. 富士川中流域アユを育む・清流プロジェクト第5回ワーキンググループ（11月 早川町）
- 岡崎 巧：山梨県の水産と水産技術センター. 山梨県立大学「山梨学II」（12月 甲府市）
- 芦澤晃彦：アユの生活史及び生息環境と今と昔の富士川のアユ釣り. 富士川中流域アユを育む・清流プロジェクト第3回検討会（3月 早川町）

### ● 研究会等での発表

- 平塚 匡：富士の介及び親魚種の IHN ウイルスに対する感受性の比較. 第46回全国養鱒技術協議会大会（7月 甲府市）
- 加地奈々：富士の介等の機能性面からの魅力向上. 令和5年度関東甲信ブロックマス類養殖担当者研修会（2月 忍野村）

### ● 令和5年度試験研究成果発表会

- 加地奈々：富士の介等の機能性面からの魅力向上
- 芦澤晃彦：アユの小型早期放流の実証試験
- 芦澤晃彦：アユの小型早期放流に適した新規種苗系統の作出
- 三浦正之：マス類養殖場における黒色防鳥糸とタイムラプスカメラを用いたサギ類対策
- 三浦正之：サギ類等対策用糸への着雪の影響
- 三浦正之：新たに形成されたカワウコロニーの個体数管理適地への誘導
- 谷沢弘将：ライトトラップによる外来魚仔稚魚の捕獲
- 谷沢弘将：琴川ダム貯水地におけるコクチバス捕獲個体数の動向（話題提供）
- 三浦正之：本栖湖における外来魚レイクトラウトの刺網捕獲状況（話題提供）
- 小澤 諒：西湖におけるクニマス資源の動向（話題提供）